



日本共産党平塚市議会議員団

団長 渡辺 敏 光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

松本 敏 子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1

平塚市議会控室

No.1112 2011年2月27日発行

日本共産党議員団の法律相談

次回は3月12日(土)です。

午後1時から (要予約)

3月議会 共産党市議団から 渡辺敏光議員が質問します

平塚市議会では、議員1人に対する質問時間を通常の議会では13分、3月予算議会では15分と定めています。

そのため、3月1日に質問に立つ渡辺議員は今回30分の質問を行います。

渡辺議員の質問項目

1 市長に問う

(1) 市民のくらしの実態から

ア 市の景気対策

イ 国民健康保険税率引き上げについて

ウ 小児医療費助成制度の充実

(2) 中学校給食について

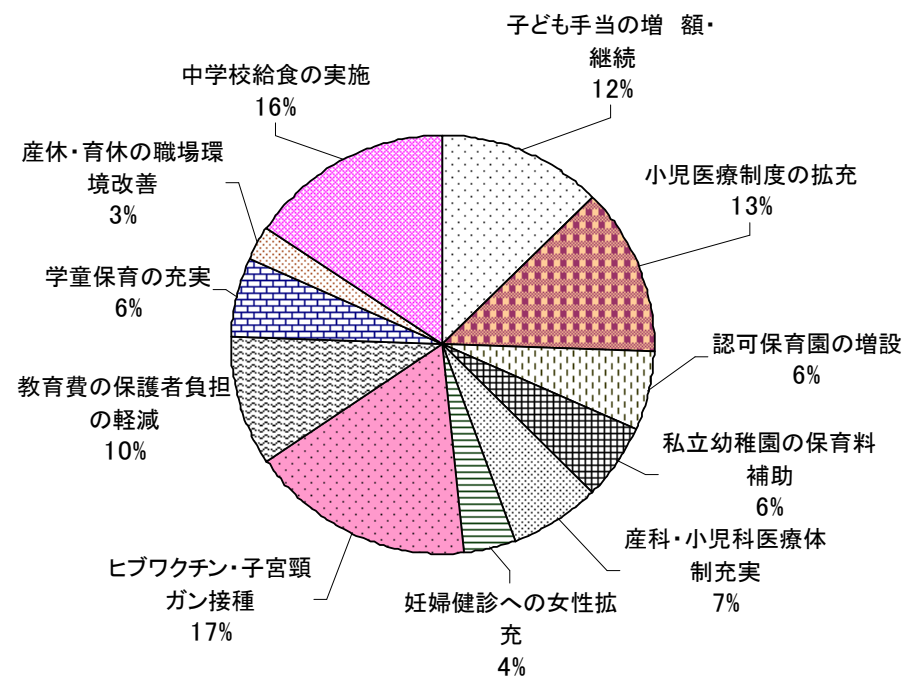
(3) 新プラネタリウムの活用について



	代表質問	会派名	質問時間
2月24日 木曜日	1 片倉章博	平塚クラブ	40分
	2 山原栄一	湘南民主クラブ	45分
	3 須藤量久	清風クラブ	35分
2月25日 金曜日	4 松崎清子	公明ひらつか	40分
	総括質問		
	1 出縄喜文	平塚クラブ	25分
	2 府川正明	湘南民主クラブ	30分
2月28日 月曜日	3 落合克宏	清風クラブ	20分
	4 秋澤雅久	公明ひらつか	20分
3月1日 火曜日	5 伊藤裕	平塚クラブ	25分
	6 山口聖	湘南民主クラブ	15分
	7 吉野和美	清風クラブ	20分
3月1日 火曜日	8 永田美典	公明ひらつか	15分
	9 端文昭	市民派の会	30分
	10 渡辺敏光	日本共産党平塚市議会議員団	30分
	11 江口友子	無所属	15分
	12 高橋紀英	無所属	15分
	13 厚見利子	無所属	15分

市民の切実な願い 「中学校給食を実施して！」

力を入れて欲しい子育て支援



暮れに行った共産党平塚市議会議員団の「市民アンケート」の結果から

子育て世代の要望

第1位:ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン等の接種

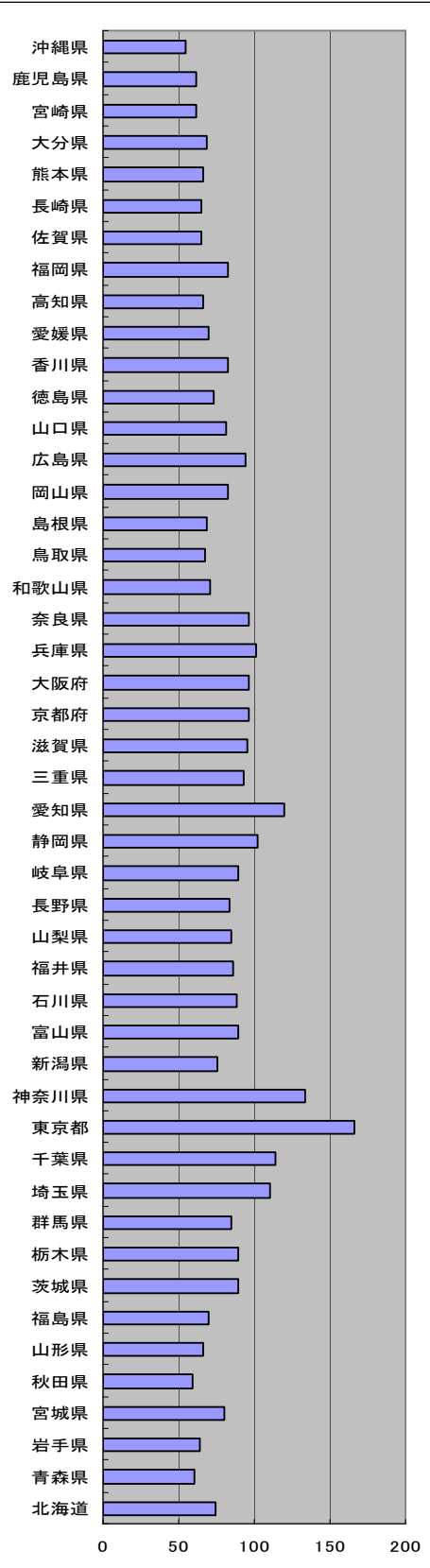
第2位:中学校給食

第3位:小児医療費助成制度の拡充

第4位:こども手当の増額・継続

第5位:教育費の保護者負担の軽減





**神奈川県民は全国2番目に多い
個人住民税を払っています。
しかし、教育費は最低ランク！**

左の表は、総務省が発表している平成20年度の各自治体に入る、人口一人当たりの個人住民税の指数です。この表から、神奈川県は全国で東京都に次いで全国2番目に多い住民税を払っている県であるということが分かります。

しかし、神奈川県は教育にかかる予算は非常に低く、小中学校生徒一人当たりの教育費は全国47都道府県で45番目、中学校では全国43番目という低い水準です。

しかも、右の表でも分かるように、中学校給食は全国では当たり前になっているのに、H20年度の調査でも神奈川県は全国で46番目。しかも実施している学校が極端に少ないのが実態です。

神奈川県は、こうした未来ある子供たちの教育費を削り、県立高校を11校も減らして「高校進学率」を低下させています。

中学校給食は全国では当たり前

共産党議員団は、ずっと中学校給食の実施を議会ですべて訴えてきました。しかし、給食調理場をつくるには多額の費用がかかり、その後の人件費もかかることを理由に、作らない方向の答弁を繰り返しています。また学校のカリキュラム編成上の問題も理由の一つに挙げています。

すでに、厚木市では中学校給食を実施しており、状況を聞いたところ、授業開始時間を5分早め、授業ごとの休憩時間を10分から7分にすることで難なく対応しているといいます。また、昔から実施している二宮町では「中学校給食を実施してカリキュラムへの影響は？」と伺うと、職員の方が「え？」と怪訝な顔をされました。

全国では当たり前の中学校給食であり、長年の市民の願いです。要は市の「やる気」です。

都道府県名	総数	完全給食		補食給食		計
		学校数	%	学校数	%	
1 茨城県	234	231	98.7	3	1.3	100.0
1 富山県	83	83	100.0	-	-	100.0
1 福井県	80	76	95.0	4	5.0	100.0
1 愛知県	413	413	100.0	-	-	100.0
1 熊本県	182	181	99.5	1	0.5	100.0
6 岐阜県	191	190	99.5	-	-	99.5
6 埼玉県	426	424	99.5	-	-	99.5
8 沖縄県	155	154	99.4	-	-	99.4
9 宮崎県	139	138	99.3	-	-	99.3
9 愛媛県	144	143	99.3	-	-	99.3
11 鹿児島県	262	260	99.2	-	-	99.2
11 秋田県	132	131	99.2	-	-	99.2
13 千葉県	384	380	99.0	-	-	99.0
13 長野県	195	193	99.0	-	-	99.0
15 徳島県	90	89	98.9	-	-	98.9
15 群馬県	174	172	98.9	-	-	98.9
17 栃木県	170	167	98.2	-	-	98.2
18 大分県	140	137	97.9	-	-	97.9
19 香川県	76	74	97.4	-	-	97.4
20 北海道	668	644	96.4	6	0.9	97.3
21 静岡県	265	256	96.6	1	0.4	97.0
22 新潟県	243	234	96.3	1	0.4	96.7
23 石川県	101	97	96.0	-	-	96.0
24 山梨県	96	92	95.8	-	-	95.8
25 宮城県	220	205	93.2	5	2.3	95.5
26 岡山県	164	155	94.5	1	0.6	95.1
27 山口県	166	156	94.0	-	-	94.0
28 福島県	239	224	93.7	-	-	93.7
29 島根県	104	95	91.3	-	-	91.3
30 東京都	635	563	88.7	-	-	88.7
31 青森県	171	139	81.3	3	1.8	83.1
32 岩手県	192	154	80.2	5	2.6	82.8
33 長崎県	195	157	80.5	-	-	80.5
34 山形県	124	90	72.6	8	6.5	79.1
35 鳥取県	61	47	77.0	1	1.6	78.6
36 佐賀県	97	71	73.2	4	4.1	77.3
37 奈良県	107	74	69.2	-	-	69.2
38 広島県	250	155	62.0	8	3.2	65.2
39 福岡県	350	223	63.7	-	-	63.7
40 京都府	175	108	61.7	-	-	61.7
41 高知県	118	69	58.5	-	-	58.5
42 和歌山県	136	75	55.1	-	-	55.1
43 滋賀県	100	50	50.0	2	2.0	52.0
44 兵庫県	357	177	49.6	1	0.3	49.9
45 三重県	170	83	48.8	1	0.6	49.4
46 神奈川県	414	67	16.2	-	-	16.2
47 大阪府	465	36	7.7	11	2.4	10.1
計	10,053	8,132	80.9	66	0.7	81.6